

3 「ウェルカム、おもてなし」チャレンジ

「第二期チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	3	「ウェルカム、おもてなし」チャレンジ
----------	----------	--------------------

政策	1	地域のおもてなしの向上と地域資源を活かした観光の振興	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	8	
<p>【政策推進に当たっての基本的な考え方】 本県は、東京近郊に位置しながら、富士山や南アルプス、温泉など、人々に癒しを提供する豊かな自然環境や観光資源を有しています。 こうした資源を活用しながら、県民総ぐるみの心をこめたおもてなしにより、滞在型の観光地づくりを進めるとともに、魅力あふれるやまなしブランドを活用し、本県を観光で世界に開かれた「日本のスイス」と言える地位に高めていきます。</p>					
平成25年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 「おもてなしのやまなし観光振興条例」の制定と推進		P.52	観 光 部	
	○ 宿泊滞在型の観光地づくり		P.52	観 光 部	
	○ 着地型観光の推進		P.53	観 光 部	
	○ ウェルネス・ツーリズムの推進		P.53	観 光 部	
	○ 観光振興施設整備への支援		P.54	観 光 部	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			1,570 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			1,075 百万円	
	前年度までの事業費			756 百万円	
	本年度の事業費			319 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A}\right) \times 100$
	県内延べ宿泊者数	5,877 千人 (H22)	6,500 千人 (H26)	6,928 千人 (H25)	168.7
	峡南地域における滞在型市民農園整備地区数（行動計画期間中の累計）	—	4 地区 (H26)	3 地区 (H25)	75.0

主要な施策の成果

(予算科目 単位：千円)

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
1 「おもてなしのやまなし観光振興条例」の制定と推進 【観光企画・ブランド推進課】	観光総務費 (6,032) 5,339	<p>県民総参加によるおもてなしを推進するため、「おもてなしやまなし観光振興条例」と「やまなし観光推進計画」に基づき、おもてなしの推進に向けた事業を実施するとともに、おもてなし推進週間には、県民大会や街頭キャンペーン等を実施しおもてなしの重要性に対する理解と関心を深めた。</p> <p>これにより、多くの県民のおもてなし意識の醸成、自主的なおもてなしの実践を促し、県民総参加でのおもてなしの推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県観光推進会議の開催 1回 ・おもてなし推進週間 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年2月1日～2月7日 街頭キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年1月31日、甲府駅 おもてなしのやまなし県民大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年1月31日、参加者300名 新聞広告の掲載、啓発活動の実施等 ・おもてなし推進事業 <ul style="list-style-type: none"> やまなしおもてなし宣言 564件 おもてなしやまなし振興条例の周知 <ul style="list-style-type: none"> 117箇所を実施 おもてなしアドバイザー派遣 5講演会・研修会 おもてなしラジオ放送 53回 おもてなし表彰(県民部門6、事業者部門4) 「おもてなし年賀状」作成・発信 20,000枚 次世代につなぐ「おもてなし学習ノート」作成 <ul style="list-style-type: none"> 12,000部
2 宿泊滞在型の観光地づくり 【観光振興課】	観光総務費 (954) 954	<p>宿泊滞在型の観光地づくりを進めるため、富士山・富士五湖と八ヶ岳の二つの観光圏と他の主要観光地との広域連携を図り、観光客の県内周遊を促進するための取り組みを支援した。</p> <p>これにより、人材育成、観光客の利便性の向上、着地型旅行商品の開発等に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光圏整備推進協議会の取り組みへの支援 <ul style="list-style-type: none"> 2観光圏

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
3 着地型観光の 推進 【観光振興課】	観光総務費 (2,598) 2,523	<p>農業体験や森林セラピーなど、地元の発案・企画による着地型旅行商品の開発を促進し、積極的な情報発信を推進した。</p> <p>これにより、地域資源を活用した魅力的な旅行商品の提供による誘客促進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型旅行商品企画ミーティングの開催 延べ60回 ・やまなし観光推進機構のホームページ「いい旅やまなしナビ」による着地型旅行商品の情報発信 ・東京、中京、関西の各エリアにおける観光説明会の開催 6回
4 ウェルネス・ ツーリズムの 推進 【観光振興課】	観光総務費 (2,230) 2,230	<p>温泉、森林、高原気候等の地域資源を活用した健康プログラムを提供するウェルネス・ツーリズムを推進し、観光振興に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまなしウェルネス・ツーリズム推進協議会開催 3回 ・旅行会社や雑誌記者等を対象にした体験モデルツアーの実施 11月 ・「美・健康・癒し」プログラムを紹介したパンフレットの作成 (10,000部) ・やまなしウェルネス・ツーリズム推進協議会の会員等の施設を紹介するホームページの作成
5 東部地域にお けるトレッキ ング観光の推進 【観光振興課】	—————	<p>首都圏からの誘客を促進するため、県東部地域において、JR東日本と連携したトレッキングコースにかかる情報発信や、トレッキングやウォーキングを中心とした観光振興を促進した。</p>

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
6 観光振興施設 整備への支援 【観光資源課】	観光施設費 (79,000) 72,400 [6,600]	<p>地域における観光の舞台づくりを計画的に進めるため、市町村等が行う観光振興施設の整備に対して支援した。</p> <p>これにより、旅行者が観光施設を快適に利用することに寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興施設の整備を行う市町村等への支援 12事業箇所(12市町村)
7 森林公園のリ ニューアル 【県有林課】	緑のふるさと 推進事業費 (220,887) 217,842 [530]	<p>森林公園の魅力を高めるため、利用者ニーズに対応した施設整備を実施した。</p> <p>これにより、県内外からの誘客の促進に向けた公園機能の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武田の杜「健康の森ゾーン」の再整備 サービスセンター新築1棟、テーブル・ベンチ27基、案内板・標識類87基、駐車場舗装1,268㎡
8 峡南地域の活 性化への支援 【観光振興課】	農業総務費 (1,200) 0	<p>峡南南部地域の交流人口を増加させ、活性化を図るため、新たな住まい手とのマッチングや滞在型市民農園の整備を促進した。</p> <p>これにより、峡南地域の活性化に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の調査を支援 南部町 ・地域と住まい手のマッチング説明会の開催 身延町

「第二期チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	3	「ウェルカム、おもてなし」チャレンジ
----------	---	--------------------

政策	2	やまなしの魅力発信と多様な交流の推進	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	14	
<p>【政策推進に当たっての基本的な考え方】 ジュエリー、ワイン、農産物など魅力あふれるやまなしブランドを活用した効果的な観光キャンペーンや、海外での観光プロモーションなど、積極的な観光客の誘致に取り組むとともに、二地域居住への相談対応や体験型旅行プランの提供などにより、都市と農山村との交流を促進します。</p>					
平成25年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 効果的な観光キャンペーンの展開		P.56	観 光 部	
	○ インターネットによる国内外への観光情報の発信		P.56	観 光 部	
	○ 大学などの教育機関と連携した情報発信の促進		P.56	観 光 部	
	○ 国際観光トップセールスの実施		P.58	観 光 部	
	○ 外国人観光客に対応できる人材育成の推進		P.58	観 光 部	
	○ 海外観光プロモーションの展開		P.59	観 光 部	
	○ 都市と農山村の交流への支援		P.59	観 光 部	
	○ 甲州ぶどう栽培クラブへの支援		P.60	農 政 部	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			440 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			431 百万円	
	前年度までの事業費			340 百万円	
	本年度の事業費			91 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A}\right) \times 100$
	県内外国人延べ宿泊者数	529 千人 (H22)	700 千人 (H26)	483 千人 (H25)	△ 27.6
	主要な交流施設における農業・農村体験者数	233 千人 (H22)	250 千人 (H26)	252 千人 (H25)	111.8

主要な施策の成果

(予算科目 単位：千円)

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
1 効果的な観光 キャンペーン の展開 【観光振興課】	観光総務費 (2,200) 2,200	豊かな自然や果樹、ワイン、温泉など本県の魅力を全国に伝え、誘客を促進するためJRや高速道路会社と連携して効果的なキャンペーンを実施した。 ・首都圏のJR主要駅において各種キャンペーンを実施 20回 ・中央自動車道の談合坂など各地のSA等でキャンペーンを実施 2回
2 インターネットによる国内外への観光情報の発信 【観光振興課】	観光宣伝費 (16,827) 16,678	国内外の観光客が必要とする情報を、より便利で簡単に利用できる環境整備のため、富士の国やまなし観光ネットの登録情報の充実や外国語での情報発信の強化等を行った。 これにより、本県の魅力の発信と観光客の利便性の向上に寄与した。 ・富士の国やまなし観光ネットの運営やメールマガジンの発行 ・県内観光スポット1,000箇所の登録情報を充実 ・外国人向け情報50件を抽出して、英・中・韓の3カ国語に翻訳 ・中国国内の中国語専用観光サイトを運営 ・無料Wi-Fiスポットの整備を促進
3 大学など教育機関と連携した情報発信の促進 【観光企画・ブランド推進課】 【観光振興課】	観光総務費 (2,156) 2,046	本県の魅力を国内外に伝え、観光振興を図るため、大学などの教育機関と連携して、本県の魅力を学ぶ講座の実施など、情報発信を促進した。 これにより、山梨県の「魅力発信」に寄与した。 ・山梨学院大学、山梨県立大学などへの講師の派遣及び情報提供 ・やまなし観光カレッジ事業の実施 8大学修了者405人

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
4 姉妹友好交流 の促進 【国際交流課】 【スポーツ健康課】	諸 費 (19,347) 17,963 体 育 振 興 費 (2,274) 1,162	<p>本県の姉妹友好地域との交流を強化するため、次代を担う青少年の交流や観光、経済交流を促進した。</p> <p>これにより、米国アイオワ州、ブラジルミナス・ジェライス州、中国四川省、韓国忠清北道との友好交流活動が円滑に行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都で開催された日本・米国中西部会の第45回日米合同会議に知事とアイオワ州知事が参加 ミナスジェライス州との姉妹県州締結40周年事業に際し、同州文化長官が知事代理として本県を訪問 また、副知事を代表とする訪問団が同州を訪問 四川省からの派遣職員の受入 忠清北道との相互職員派遣 忠清北道にて開催された「2013 オソン化粧品・ビューティー世界博覧会」の開会式に副知事が出席するとともに県PRブースを出展 忠清北道スポーツ交流 高校生20人(男女アーチェリー競技)を忠清北道へ派遣 平成25年11月
5 多文化共生社会の形成 【国際交流課】	諸 費 (770) 722	<p>外国人住民と地域住民との共生を図るため、「やまなし多文化共生推進協議会」を開催し、市町村や関係団体と連携して外国人住民への支援対策を推進した。</p> <p>これにより、定住外国人に対する緊急時の情報提供対策を講じ、外国人住民が安心して県内で暮らすことができる地域づくりに取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> やまなし多文化共生推進協議会の開催 2回 ブラジルフェスタの開催 無料日本語講座の開催 医療通訳ボランティアセミナーの実施 災害時通訳ボランティアセミナーの実施 外国人のための防災訓練(避難所模擬体験)の実施等

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
6 国際観光トップセールスの実施 【国際交流課】	観光宣伝費 (11,758) 11,741	<p>海外からのさらなる誘客を図るため、タイ・インドネシア・韓国においてトップセールスを実施し、本県の魅力を積極的にPRした。</p> <p>これにより、現地における山梨の認知度を高めるとともに交流のチャンネルを拡大し、本県への外国人観光客の増加に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際観光トップセールスの実施 平成25年10月 <p>タイ</p> <ul style="list-style-type: none"> タイ政府工業省との経済連携協定 訪日旅行を扱う大手旅行会社訪問 <p>インドネシア</p> <ul style="list-style-type: none"> ガルーダ・インドネシア及びローソンインドネシアとの連携協定 現地ワイン輸入業者が参加してのワイン試飲会 インドネシア大学での知事特別講演 <p>韓国</p> <ul style="list-style-type: none"> 富士の国やまなし広報展 現地旅行会社、ワイン関係者との意見交換会
7 富士北麓国際交流ゾーン構想の推進 【企画課】 【観光振興課】	企画総務費 (451) 59	<p>地域の特性を活かした振興を図るため、富士北麓地域の市町村や商工団体等と連携を図りながら、国際交流ゾーン構想に基づき、地域が行う取り組みを支援した。</p> <p>これにより、地元のMICEに対する理解の向上と訪日外国人旅行者に対する受入環境の整備促進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富士北麓地域MICE研究会の開催 1回 訪日外国人旅行者受入環境の整備 多言語「富士山世界文化遺産」総合案内サイトの構築 各構成資産を巡る周遊環境の整備
8 外国人観光客に対応できる人材育成の推進 【観光振興課】	観光総務費 (1,000) 999	<p>近年増加している東南アジア観光客などに対応できる経営者・従業員を育成するため、宿泊施設を対象とした実践的な講座等を実施した。</p> <p>これにより、国際観光地としての知名度向上と観光客の増加の促進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> インバウンド・ホスピタリティ（ムスリム）講座の開設を支援 4回 115名

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
9 海外観光プロ モーションの 展開 【国際交流課】	観光宣伝費 (12,298) 11,750	<p>海外からの観光客を誘致するため、中国の観光・経済交流拠点の活用やタイへの特使の派遣、韓国への職員によるセールスなどを通じて、山梨の魅力をPRした。</p> <p>これにより、アジア各地から本県への外国人観光客の増加に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪日旅行PR（北京拠点） ・観光・物産プロモーション支援（上海拠点）
10 都市と農山村 の交流への支 援 【観光振興課】	農業総務費 (1,360) 1,314 観光総務費 (2,600) 2,600	<p>農山村地域の優れた資源を活用した都市と農山村の交流や二地域居住等を促進する取り組みを支援した。</p> <p>これにより、本県の多様なツーリズムの促進及び交流人口の増大に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士の国やまなし農村休暇邑協会への支援 体験型教育旅行受入セミナー等の開催 5回 パンフレットの作成 3,000部 ・やまなし二地域居住推進協議会への支援 二地域居住・移住に関する相談会 4回 セミナーの開催 3回 ガイドブックの作成 11,000部
11 魅力ある農山 村交流拠点等 の整備 【耕地課】	山村振興対策費 (4,693) 2,054	<p>農山村地域における都市と農山村の交流を促進するため、交流施設等の整備に向けて支援した。</p> <p>これにより、平成26年度に農村交流拠点の整備に着手することになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域対策に関する調査研究及び資料の収集整備、情報交換の実施 先進地事例研修参加 2回
12 企業の農園づ くりの推進 【担い手対策室】	農業改良普及費 (800) 634	<p>農山村を社会貢献や社員教育、福利厚生の場として活用しようとする企業の取り組みを支援するため、企業を受け入れる農山村地域の育成やマッチングを推進した。</p> <p>これにより、県内外の企業8社が新たに農園づくりを開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の農園づくり相談の実施 63社 ・企業と農村地域のマッチング 8件

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要及び成果
13 甲州ぶどう栽培クラブへの支援 【果樹食品流通課】	果樹園芸等振興費 (6,100) 6,100	醸造用甲州種の維持、拡大を図るため、都市住民等の協力によりぶどう栽培を行う組織活動を支援した。 これにより、甲州ぶどう栽培における新たな労力確保の手段が確立され、意欲ある担い手の栽培面積拡大等に寄与した。 ・甲州ぶどう栽培クラブの活動支援 4クラブ（甲州市、韮崎市、笛吹市、南アルプス市）
14 都市住民による農地の有効活用と集落活性化の促進 【農村振興課】	—————	農業参入を希望する都市住民等による農地の有効活用と、集落等の活性化を図るため、農業団体などによる耕作放棄地等の円滑な借入や農地整備の取り組みを支援した。 ・市民農園面積 18.7 ha ・体験農園等による農地の有効活用への支援 市民農園の開設状況や市民農園の開設手続きなどについての情報提供